

# こども若者★いけんぷらす いけんひろば

～<sup>じゅぎょう</sup>学校の授業で活用できる  
「<sup>せいじ</sup>政治や<sup>せんきよ</sup>選挙に<sup>かん</sup>関する<sup>きょうざい</sup>教材」について～

## フィードバック資料

令和6年7月22日～8月18日（アンケート<sup>かいさい</sup>開催）

2024年度『こども若者★いけんぷらす』事業



# 1. いけんひろばの概要<sup>がいよう</sup>

# 2. 「主権者教育のための学習教材」への反映<sup>はんえい</sup>について<sup>しゅけんしゃ</sup> <sup>きょうざい</sup>



# 1. いけんひろばの概要



テーマ内容	学校の授業で活用できる「政治や選挙に関する教材」について
意見の活用方法	みなさんの意見は、令和6年度内に作成する教材の企画を検討するために活用します。
アンケート方法	WEBアンケート
アンケート期間	2024年7月22日（月）～8月18日（日）
調査対象者	小学4年生以上のぷらすメンバー
回答数	158件



## 2. 「主権者教育のための学習教材」への反映について

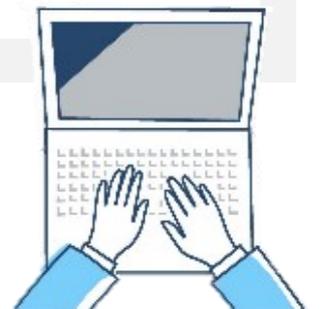
今回のいけんひろばでいただいた意見は、

総務省で作成している「主権者教育のための学習教材」に反映しています！

### 「主権者教育のための学習教材」とは

- みなさんも知っているかもしれませんが、選挙での投票率が低く、特に若い人たちの投票率が低い状況が続いています。
- 若い人たちに政治や選挙への関心を持ってもらうためには、主権者教育※を通して、国や社会の問題を自分ごととして、自分で考えて行動したりできるような人たちを育てていくことが大切だと考えています。
- 総務省では、小学校高学年や中・高校の社会科などの授業で、政治や選挙について勉強する時に使えるような教材を作って、ホームページにものせています。

※主権者教育：国や社会の問題を自分の問題として、自分で考えて判断し、行動していく人々を育成していくこと。



## 2. 「主権者教育のための学習教材」への反映について

みなさんからいただいた「親近感を持てるような動画であること」、「キャラクターを用いたアニメ調の短い動画であること」、「政治参加すれば社会は変わること

### みなさんの主な意見



- キャラクターが動画などで教えてくれたら楽しく学べて興味がわくと思う。
- 親近感を持てるような動画。
- キャラクターが政治や選挙を行っているアニメ動画。
- アニメ調の10分程度の短い動画。
- 小学生の視点から選挙や政治を考えられるような簡単な動画。文字だけだと伝わりにくいから。
- 政治参加すれば社会は変わることや、何のために政治や選挙があるかを動画を通じて知りたい。

### 意見反映時のポイント

- キャラクターを活用した親しみやすいものであること
- 短く、簡単な動画であること
- 政治参加すれば社会が変わることを知ることのできるような内容にすること

### 仕様 ※教材作成時の条件 (意見が反映されたもの)



- 内容は、投票に行くことの重要性や選挙の意義などを説明した動画を想定。
- 知名度のあるキャラクターを活用するなど誰でも親しみやすく、多くの場面で活用されるようなものとする。
- 動画は、小学校高学年向けとし、効果的な啓発を行うために適切な時間とする。



みなさんの意見を取り入れて、令和6年度に作成した動画はこちら >>>

## 2. 「主権者教育のための学習教材」への反映について



とうひょう  
新社長を決める投票を通じて、親しみやすいキャラクターである「貝社  
せんきょ いぎ ひつようせい かいせつ ていど  
員」たちが選挙の意義や必要性をわかりやすく解説した5分程度の短い  
動画になっています。

動画はこちら!

